

図書館 文献検索 ガイダンス (4年生用)

あるテーマに対し、図書や雑誌論文を探そうとする場合、探索ツールを利用した一連の流れを紹介します。

キーワード

オンライン目録(OPAC)や各種データベースを検索する際に利用するキーワードの例です。

キーワード例)

「平和」「紛争」「地域振興」「黒人搾取映画」「blaxploitation」「アーレント」「アレント」「ARENDT」「フィルムコミッション」「ことば」「からだ」「竹内敏晴」など

文献情報の入手について

1. DVD 情報の達人 第3巻 レポート・論文を書こう！(15分)

総論「レポート・論文を書こう！」を視聴します。

テーマの概略を決めてから実際の論文の執筆までをプロセスを追ってわかりやすく案内します。

自分がどの段階にいるかを認識して、次の段階を進むためのイメージを掴んでください。

2. 文献情報の入手の概要

卒論を書くためには、キーワード、テーマに沿った文献情報を広く収集することが重要。

文献情報を得るには、大きく分けて4種類の情報源があります。

- ①図書
- ②雑誌論文
- ③新聞
- ④インターネット上の情報

卒業論文を作成するにあたっての①～④の情報を、各種データベースを使用し、効率良く入手する方法を中心に紹介します。

各自のテーマのキーワードについて、検索の実習をします。

3. データベースの検索実習

(1) 図書

・ Webcat Plus : 全員実習

どのような資料が出版されているかを知ることができる。

キーワードだけでなく、文章からの連想検索や関連キーワードでも広く検索できる。

・ OPAC : 全員で実習

学内にある資料の検索が可能。文献リストの所蔵調査を行う。

分類番号で同じ内容の資料を検索できる。

・ 横断検索 : 職員デモ 紹介のみ

新潟大学と新潟県立図書館と NUIS の所蔵データベースを一度に検索できる。

(2) 雑誌論文

① 文献リスト作成用データベース

・ CiNii (全員で実習)

- 学術論文が中心。学内どこからでも検索できる。
- 一部であるが、論文の全文が入手できる。
- 検索結果の画面から OPAC へのリンクがある。

・ MAGAZINPLUS (代表者 1 名デモ)

- 論文情報のみで、全文の入手はできない。
- 学術論文の他、一般雑誌、娯楽雑誌の文献情報も検索できる。
- 学内どこからでも 2 名まで同時に検索できる。
- 検索結果の画面から OPAC へのリンクがある。

・ NDL-OPAC : 国立国会図書館の雑誌記事索引 (職員デモ)

- 論文情報のみで、全文の入手はできない。
- 学外から検索可能。
- 検索結果の表示が一覧できない。

雑誌論文は、

★ 論題 (論文のタイトル)

★ 掲載された雑誌名、

★ 掲載巻、号とページ がわからないと探せません！

文献リスト (検索結果) から本学の OPAC で雑誌論文を入手する方法を覚えてください。

② 電子版雑誌

・ 日経 BP 記事検索サービス : (全員で実習)

日経系の雑誌の全文を入手できる。

・ 国際問題 : (全員で実習)

雑誌「国際問題」の電子版で、記事の全文を入手できる。

(3) 新聞記事検索

新聞社によって記事の扱いが違うので、双方の DB を検索することが必要。

① 日経テレコン 21 (日本経済新聞系全文記事 DB) : (代表者 1 名デモ)

② 聞蔵Ⅱ (朝日新聞全文記事 DB) + 知恵蔵 : (代表者 1 名デモ)

(4) オンライン百科事典

・ ネットで百科 : 世界大百科, マイクロペディア : (代表者 1 名デモ)

平凡社大百科事典のオンライン版

4. その他

(1) 図書の学生リクエスト制度の紹介

(2) 他大学からの図書・文献取寄せ方法